



にしふかい

令和4年4月11日
校長 永山俊介

ご入学おめでとうございます

春爛漫の今日この日、1年生の入学を心待ちにしていました。新しい出会いを大切にしていきたいと考えております。

本年度は、校長を含め12名の職員が着任しました。令和4年度は10学級でスタートします。昨年度に続き、コロナ禍の終息については、まだまだ見通しが持てない状況ですが、国や県、市の動向を見ながら、子ども達の笑顔あふれる学校にしていけるよう努めてまいります。

令和4年度 西深井小学校 学校経営について

＜学校教育目標＞

「自ら考え行動する 人間性豊かな児童の育成」

- * 自ら考え行動する＝学びを活かし、幸せを創る
- * 人間性豊かな＝自分を大切にする・他の人の良さも認め大切にする

人は誰もが無垢で真っ白で、無限の可能性を持って生まれてきます。そして、生まれてくる時代や環境、社会情勢など様々な要因とともに、多様な価値を育みながら成長していきます。人は生まれたばかりですと他の動物と違い何もできない赤ちゃんです。なので「人は、人として生まれてくるのではなく成長して人になる」という言葉があるように、多くの経験や体験を重ね人として成長していきます。学校は、教育によるその「人になる」過程の一端を担う重要な使命を持っていると考えています。

また、学校はよく社会の縮図といわれます。学校で起こっていることは社会でも起こっている、その逆も然りです。思いやり、良好なコミュニケーション、健康維持、そして、気づき（自分ではできるという無限の可能性）に満ち溢れています。一方、友だちと言い争いをしたり、間違えたことを言ってしまったり。それらを経験し体験して、学び、身に付けていく場が学校です。子どもですから、大人よりたくさん失敗するのは当たり前です。失敗を経験や体験として、学びに結び付け、社会生活で生きる力に結びつけていくことが大切だと考えています。その手助けをするのが、私たち大人だと思います。

本校の教職員が一枚岩となり、児童の教育にあたっていきます。そして、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力を得ながら、「～だからできない」ではなく「どうしたらできるようになるか」を実践する学校風土を創っていきたくと考えています。どうぞ、手をお貸し下さい。

本年度、流山市立東小学校より着任いたしました。よろしくお願いいたします。

西深井小学校 校長 永山俊介